

第7回 1型糖尿病研究会 プログラム

11月7日(土)

12:30 受付開始

13:25~13:30 開会の挨拶

セッション1 遺伝子

13:30~14:06

座長：永淵 正法（九州大学大学院医学研究院保健学科病態情報学）

1. 複数の自己免疫疾患に対する疾患感受性遺伝子 *FCRL3* と1型糖尿病との関連解析

○能宗伸輔¹⁾、川畑由美子¹⁾、小瀬 綾²⁾、藤澤智巳²⁾、小牧克守¹⁾、原田剛史¹⁾、馬場谷成¹⁾、
廣峰義久¹⁾、伊藤裕進¹⁾、錦野真理子¹⁾、守口将典¹⁾、村田佳織¹⁾、山片里美¹⁾、東本貴弘¹⁾、
朴 忠勇¹⁾、山内孝哲¹⁾、大野恭裕¹⁾、池上博司¹⁾

1) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科

2. *IL7R*、*IFIH1*、*CD226* の非同義 SNP と日本人1型糖尿病との関連の検討

○大崎昌孝¹⁾、栗田卓也¹⁾、宮下由美²⁾、飯塚裕幸²⁾、川崎英二³⁾、池上博司⁴⁾、田中昌一郎⁵⁾、
小林哲郎⁵⁾、丸山太郎⁶⁾、島田 朗⁷⁾、中西幸二⁸⁾、高橋和真⁹⁾、宇賀美帆³⁾、川畑由美子⁴⁾、
金澤寧彦⁶⁾、山下富都¹⁾、大久保智子¹⁾、栗原 進¹⁾、片山茂裕¹⁾

1) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、2) 埼玉医科大学中央研究施設 RI 部門、3) 長崎大学医学部・歯学部附属病院生活習慣病予防診療部、4) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、5) 山梨大学医学部第三内科、6) 埼玉社会保険病院内科、7) 慶應義塾大学医学部内科、8) 虎ノ門病院 内分泌代謝科、9) 岩手医科大学糖尿病・代謝内科

3. Aire 欠損マウスにおける膵病変の検討

○永尾幸大¹⁾、河野弥季²⁾、松尾友仁¹⁾、栗崎宏憲¹⁾、永淵正法¹⁾

1) 九州大学大学院医学研究院保健学部門病態情報学、2) 久留米大学病院臨床検査部

セッション2 免疫

14:06~14:54

座長：永田 正男（神戸大学大学院医学系研究科老年内科学）

4. 劇症1型糖尿病モデル—dsRNAによる自己免疫促進

○多田 愛、島田 朗、山田善史、及川洋一、伊藤 裕

慶應義塾大学医学部内科

11月7日(土)

5. **インスリンペプチドと poly I : C 経鼻投与による 1 型糖尿病発症阻止法の開発の試み**

○中村 寛¹⁾、阿比留教生¹⁾、古林正和¹⁾、厨 源平¹⁾、佐藤 剛¹⁾、赤澤 諭¹⁾、山崎浩則³⁾、川崎英二²⁾、江口勝美¹⁾

1) 長崎大学医歯薬学総合研究科第一内科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、
3) 長崎大学保健・医療推進センター

6. **Granzyme B 遺伝子欠損による、NOD マウスのシクロフォスファミド誘導糖尿病の発症抑制**

○古林正和¹⁾、金子智恵子²⁾、阿比留教生¹⁾、佐藤 剛¹⁾、厨 源平¹⁾、中村 寛¹⁾、川崎英二³⁾、山崎浩則⁴⁾、江口勝美¹⁾

1) 長崎大学医歯薬学総合研究科第一内科、2) 長崎大学医歯薬総合研究科治療薬剤学、
3) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、4) 長崎大学保健・医療推進センター

7. **TGF- β と ATRA を用いた抗原特異性 CD8 陽性制御性 T 細胞の誘導**

○来住 稔、安田尚史、阿部泰尚、奥町恭代、荒井隆志、佐々木弘智、清水まみ、森山啓明、永田正男、横野浩一

神戸大学大学院医学系研究科 老年内科学

セッション 3 抗体・その他

14:54~15:30

座長：阿比留教生（長崎大学医歯薬総合研究科内分泌・代謝内科）

8. **糖尿病患者に見出される Zinc transporter 8 自己抗体の測定**

○中川央充¹⁾、春日 明²⁾、森木隆典³⁾、小口修司⁴⁾、広瀬 寛³⁾、齊藤郁夫³⁾、村田 満¹⁾、丸山太郎⁵⁾

1) 慶應義塾大学臨床検査医学、2) 東京電力病院本店診療所、3) 慶應義塾大学保健管理センター、4) 慶應義塾大学病院中央臨床検査部、5) 埼玉社会保険病院内科

9. **インスリン未使用糖尿病患者における高感度インスリン自己抗体 (IAA) 陽性者の臨牀的、遺伝学的検討**

○山下富都¹⁾、栗田卓也¹⁾、大崎昌孝¹⁾、宮下由美²⁾、大久保智子¹⁾、栗原 進¹⁾、片山茂裕¹⁾

1) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、2) 埼玉医科大学中央研究施設 RI 部門

11月7日(土)

10. 可溶性インスリン受容体細胞外ドメイン (sIR α) は高血糖に相関して血中濃度が高まる

○湯浅智之¹⁾、小畑利之¹⁾、横田一郎³⁾、岡本英治⁷⁾、長屋寿雄¹⁾、橋田誠一⁵⁾、前川 聡⁶⁾、
柏木厚典⁶⁾、松本 満²⁾、松本俊夫⁴⁾、岸 和宏¹⁾、蛭名洋介¹⁾

1) 徳島大学疾患酵素学研究センターシグナル伝達と糖尿病研究部門、2) 同免疫病態研究部門、3) 徳島大学大学院医学研究科小児医学、4) 同生態情報内科学、5) 徳島文理大学、6) 滋賀医科大学、7) 医学生物学研究所

セッション4 病因・病型

15:30~16:18

座長：谷口 洋（大和生活習慣病研究所）

11. 劇症1型糖尿病における β 細胞障害のメカニズム: enterovirus infection-CX-CL10-CXCR3 circuit

○西田頼子¹⁾、会田 薫¹⁾、田中昌一郎¹⁾、丸山太郎²⁾、島田 明³⁾、志村浩己¹⁾、滝沢壮一¹⁾、
高橋昌志¹⁾、秋山大一郎¹⁾、新井さやか¹⁾、古屋文彦¹⁾、川口章夫¹⁾、金重勝博¹⁾、
遠藤登代志¹⁾、小林哲郎¹⁾ 1) 山梨大学医学部第3内科
2) 埼玉社会保険病院内科、3) 慶応大学医学部内科

12. 2型糖尿病経過中に劇症1型糖尿病を発症した症例の臨床的特性

○平田 匠¹⁾、島田 朗¹⁾、今川彰久²⁾、栗田卓也³⁾、池上博司⁴⁾、内潟安子⁵⁾、大澤春彦⁶⁾、
川崎英二⁷⁾、川畑由美子⁴⁾、小林哲郎⁸⁾、清水一紀⁹⁾、高橋和真¹⁰⁾、永田正男¹¹⁾、
牧野英一¹²⁾、丸山太郎¹³⁾、花房俊昭¹⁴⁾
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科、3) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、4) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、5) 東京女子医科大学糖尿病センター、6) 愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科、7) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、8) 山梨大学第三内科、9) 愛媛県立中央病院糖尿病内分泌内科、10) 岩手医科大学糖尿病代謝内科、11) 神戸大学大学院医学系研究科内科学講座老年内科学分野、12) 鷹の子病院糖尿病研究所、13) 埼玉社会保険病院内科、14) 大阪医科大学第一内科

13. 緩徐進行1型糖尿病 (SPIDDM) における血中C-ペプチドの低下様式~2型糖尿病との比較~

○丸山太郎、東宏一郎、小澤裕理、森本二郎
埼玉社会保険病院内科

14. インターフェロンにより誘発された1型糖尿病症例の特徴

○村石和久¹⁾、佐々木侑右子¹⁾、加藤智子¹⁾、稲田千鶴子²⁾、田尻祐司¹⁾、山田研太郎¹⁾
1) 久留米大学医学部内分泌代謝内科、2) 稲田内科クリニック

11月7日(土)

セッション5 治療・CGM

16:18~17:18

座長：浦上 達彦（駿河台日本大学病院小児科学）

15. 日本人 1 型糖尿病患者における Carbohydrate-to-Insulin Ratio の検討

○黒田暁生、高原充佳、片岡隆太郎、坂本扶美枝、仲 豊子、白岩俊彦、金藤秀明、田中文字、
宮下和幸、下村伊一郎、安田哲行、松久宗英
大阪大学医学部附属病院内分泌・代謝内科第 1 研究室

16. ポーラスウィザード (TM) の使用法を指導した 1 型糖尿病 8 症例の経験

○村田 敬¹⁾、坂根直樹²⁾、山田和範¹⁾
1) 国立病院機構京都医療センター糖尿病センター
2) 国立病院機構京都医療センター予防医学研究室

17. CGM を用いた 1 型糖尿病における血糖変動指標の評価

○堤 千春¹⁾、今川彰久^{1) 2)}、中川聖子¹⁾、長谷田文孝¹⁾、佐野寛行¹⁾、澤木秀明¹⁾、大西峰樹¹⁾、
寺前純吾¹⁾、花房俊昭¹⁾
1) 大阪医科大学第一内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学

18. 血糖コントロール良好な 1 型糖尿病患者の平常の血糖変動を CGMS により検討する

○三浦順之助、内潟安子、杉沢恵里、保科早里、小林浩子、岩本安彦
東京女子医科大学糖尿病センター

19. 血糖管理に CGMS が有用であった腎移植後の 1 型糖尿病の 1 例

○諏訪知子、太田明雄、村上かおり、小林鈴子、加藤浩之、田中 逸
聖マリアンナ医科大学代謝・内分泌内科

17:18~17:40 休憩

イブニングシンポジウム 日本における 1 型糖尿病診療・研究の将来展望 17:40~19:20

座長：小林 哲郎（山梨大学医学部第三内科）
花房 俊昭（大阪医科大学第一内科）

1. 遺伝子・成因：1 型糖尿病の遺伝 2009

池上博司
近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科

11月7日(土)

2. 免疫・診断：自己抗体の量と質をめぐって

川崎英二、江口勝美

長崎大学医学部・歯学部附属病院生活習慣病予防診療部

3. 予防・治療

丸山太郎

埼玉社会保険病院内科

4. 小児・思春期：多施設共同研究における日本の現状

雨宮 伸

埼玉医科大学小児科

19:20~20:50 懇親会

11月8日(日)

7:20~7:50 世話人会

モーニングセミナー インクレチン関連薬と1型糖尿病 8:00~9:00

座長：佐藤 譲（岩手医科大学医学部糖尿病代謝内科）
島田 朗（慶應義塾大学医学部内科学）

1. インクレチン関連薬と1型糖尿病—臨床応用の可能性—

宮川潤一郎
兵庫医科大学内科学糖尿病科

2. 膵島移植におけるインクレチン関連薬の有用性

豊田健太郎
京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学

セッション6 動物モデル 9:00~9:36

座長：高橋 和真（岩手医科大学医学部糖尿病代謝内科）

20. CXCR3 ノックアウト NOD マウスにおける糖尿病発症促進機構の検討

○山田善史¹⁾、大久保佳昭¹⁾、島田 朗¹⁾、及川洋一¹⁾、成見正作²⁾、松島綱治²⁾、伊藤 裕¹⁾
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 東京大学医学部大学院分子予防医学教室

21. NOD マウスにおける小胞体ストレス関連転写因子 CHOP の、膵島発現増強と、遺伝子欠損による糖尿病発症への影響について

○佐藤 剛¹⁾、阿比留教生¹⁾、厨 源平¹⁾、中村 寛¹⁾、赤澤 論¹⁾、川崎英二²⁾、山崎浩則³⁾、江口勝美¹⁾
1) 長崎大学医歯薬学総合研究科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、3) 長崎大学保健医療推進センター

22. IL-17 欠損 NOD マウスにおける自己免疫性糖尿病発症抑制

○厨 源平¹⁾、阿比留教生¹⁾、赤澤 論¹⁾、中村 寛²⁾、佐藤 剛¹⁾、古林正和¹⁾、川崎英二²⁾、山崎浩則³⁾、岩倉洋一郎⁴⁾、江口勝美¹⁾
1) 長崎大学医歯薬学総合研究科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、3) 長崎大学保健・医療推進センター、4) 東京大学・医科学研究所・ヒト疾患モデル研究センター

11月8日(日)

セッション7 **興味ある症例 (1)**

9:36~10:12

座長：今川 彰久（大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学）

23. 急性発症および劇症型を示した幼児期発症 1 型糖尿病の兄弟例

○羽生政子、浦上達彦、吉田彩子、鈴木潤一、斉藤 宏、和田美夏、高橋昌里
日本大学医学部附属駿河台病院

24. 劇症 1 型糖尿病と考えられた一剖検例

○伊藤 新¹⁾、及川洋一¹⁾、多田 愛¹⁾、橋口明典²⁾、島田 朗¹⁾、伊藤 裕¹⁾
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 慶應義塾大学医学部病理学

25. 抗 GAD 抗体陰性、IA-2 抗体陽性でケトアシドーシスを発症した劇症型 1 型糖尿病の 1 例

○今村賢司、鈴木 智、塩月勇士、新谷陽道、桑原史子、鈴木拓也、内田耕二、大澤秀文
三郷中央総合病院内科

セッション8 **興味ある症例 (2)**

10:12~11:00

座長：牧野 英一（医療法人聖光会鷹の子病院糖尿病研究所）

26. 短期間で急速にインスリン依存状態へ進行した SPIDDM の一例

○福井智康、勝呂俊昭、林 俊行、長島理晴、森 雄作、李 相翔、森田 亮、平野 勉
昭和大学糖尿病代謝内分泌内科

27. 1 型糖尿病を発症した親子例

○高宮義弘¹⁾、山田善史¹⁾、及川洋一¹⁾、島田 朗¹⁾、丸山太郎²⁾、伊藤 裕¹⁾
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 埼玉社会保険病院

28. インスリノーマを合併した 1A 型糖尿病の一例

○及川洋一¹⁾、島田 朗¹⁾、橋口明典²⁾、小山一憲³⁾、廣瀬茂道⁴⁾、伊藤 裕¹⁾
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 慶應義塾大学医学部病理学教室、3) 国際医療福祉大学三田病院内科、4) 慶應義塾大学病院病理診断部

11月8日(日)

29. Hepatic glycogenosis をきたした思春期 1 型糖尿病の 2 症例

○由良博一¹⁾、阿比留教生¹⁾、田口正剛¹⁾、厨 源平¹⁾、堀江一郎¹⁾、赤澤 論¹⁾、佐藤 剛¹⁾、
中村 寛²⁾、植木郁子¹⁾、桑原宏永¹⁾、古林正和¹⁾、山崎浩則³⁾、川崎英二²⁾、江口勝美¹⁾

- 1) 長崎大学病院内分泌代謝内科 (第一内科)、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、
3) 長崎大学保健・医療推進センター

特別講演

11:00~12:00

座長：栗田 卓也 (埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科)

Molecular biology of type 1 diabetes prediction and prevention

Åke Lernmark

Lund University/CRC, Department of Clinical Sciences- Diabetes & Celiac Disease,
University Hospital MAS, SE-20502 Malmö, Sweden

12:00~12:05 **閉会の挨拶**

次期会長挨拶

12:30~ **日光東照宮見学オプションツアー**
(事前申し込みの希望者のみ)